

関空展望ホール「Sky View」で ～金環日食～ を観測しよう

2012 年 5 月 21 日(月)早朝、日本の大部分において日食を、また本州南部の広い地域では太陽がリング状に見える「金環日食」を観測することができます。

これに合わせて関空展望ホールの営業を早朝 6 時より行います。関西国際空港は、周りに高い建物が少なく視界が広いので、絶好の観測ポイントです。日本の地上では 25 年ぶりとなる非常に珍しい天体ショーを、ぜひ関空展望ホール「Sky View」でお楽しみください。

■金環日食とは…

太陽が月の後ろに入り太陽が隠れてしまうことを「日食」といい、太陽が全て隠れてしまうことを「皆既日食」、一部分のみが隠れることを「部分日食」といいます。

今回、見ることでできる「金環日食」は、太陽と月の位置関係により、太陽が月よりも少しだけ大きくリング状に見える現象です。

前回、日本の地上で金環日食を見ることができたのは 1987 年 9 月の沖縄で、次回は 2030 年とされており、非常に珍しい現象であることがわかります。

■参考(日食時間)

[食のはじめ | 6:17 頃] ▶ [食の最大 | 7:30 頃] ▶ [食のおわり | 8:55 頃]

(出典: 国立天文台 HP)

記

日 程 2012 年 5 月 21 日(月)

営業時間 6:00～22:00

※メインホール 4 階「スカイビューカフェ」も 6:00 より営業します。

※8:00 以降は通常営業

場 所 メインホール 4 階「スカイデッキ」「スカイビューカフェ」
メインホール 5 階「スカイデッキ」

アクセス 【マイカーをご利用の方】

営業時間に合わせ展望ホール駐車場の運用を 6:00 から開始します。

【電車をご利用の方】

旅客ターミナルビル前①番バス乗り場より、展望ホール行きバスをご利用ください。

臨時バスを3便(5:40 発/6:00 発/6:20 発)運行します。

※以降は通常ダイヤで運行します。